

# コンプレッサ

## 総合カタログ(0.2~75kW)

モデルチェンジ!!

TLP-Eシリーズ 2.2~3.7 kW  
CLP-Eシリーズ 2.2~3.7 kW



### お問い合わせはお近くの当社営業所へ

東日本営業部 ☎(03)5483-5070 FAX (03)5483-5091	新潟営業所 ☎(025)232-3510 FAX (025)232-3517	中部支店 ☎(052)412-3221 FAX (052)412-3229
札幌営業所 ☎(011)831-6141 FAX (011)831-6144	埼玉営業所 ☎(048)652-6890 FAX (048)652-7024	関西支店 ☎(06)6458-5971 FAX (06)6458-5976
東北営業所 ☎(022)284-1257 FAX (022)284-1268	東京支店 ☎(03)5483-5070 FAX (03)5483-5091	岡山営業所 ☎(086)805-8681 FAX (086)245-3263
北関東営業所 ☎(027)370-8222 FAX (027)361-2700	神奈川営業所 ☎(045)272-7222 FAX (045)272-7208	広島営業所 ☎(082)282-1428 FAX (082)282-1430
栃木営業所 ☎(028)698-1080 FAX (028)653-3899	西日本営業部 ☎(06)6458-5971 FAX (06)6458-5978	福岡営業所 ☎(092)411-1005 FAX (092)471-6528



アネスト岩田はISO9001およびISO14001認証取得企業です。  
●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。  
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し、水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

### ■お問い合わせは

**アネスト岩田株式会社**  
ANEST IWATA

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176

お客様相談室 0120-917-144 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp/>

E-Mail: [apinfo@anest-iwata.co.jp](mailto:apinfo@anest-iwata.co.jp)

# 【コンプレッサの機種選定方法】

## ① 圧縮空気の種類

使用する機械・機器に必要とされる圧縮空気の種類を選定してください。

油分を含まないオイルフリーエアー（無給油式）が良いのか？  
一般の圧縮空気（給油式）で良いのかを選定してください。

## ② 圧力の確認

使用する機械・機器の常用圧力（MPa）を確認してください。

※常用圧力に対し、本カタログの仕様表で制御圧力の下限値が0.1～0.2MPa高い機種を選定してください。

## ③ 使用空気量の確認

使用する機械・機器の使用空気量（L/min）を確認してください。

※使用空気量は1分間当たりの空気量です。

※本カタログの仕様表を基に、吐出し空気量は実際に使用する空気量より10%以上余裕を持って選定してください。

### コンプレッサの吐出し空気量について

コンプレッサの吐出し空気量は、JIS-B8341に従い測定しています。

検査方法における空気量許容範囲は以下のとおりです。

- 10kW以下は±6.0%
- 10kWを超え100kW以下は±5.0%

### エアーシリンダの消費空気量の求め方

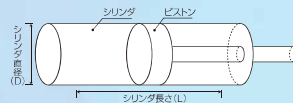
【圧力MPa時】

$$Q(L/min) = \frac{P}{1000} \times \frac{\pi}{4} D^2 \times L \times \frac{(P+0.1013)}{0.1013} \times n \times N \times 1.3$$

【圧力kgf/cm²時】

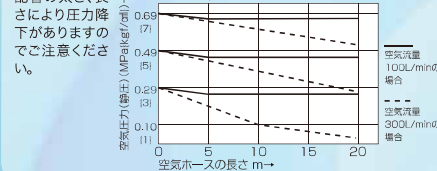
$$Q(L/min) = \frac{P}{1000} \times \frac{\pi}{4} D^2 \times L \times (P+1.033) \times n \times N \times 1.3$$

D:シリンダ直径(cm) L:シリンダ長さ(cm) P:必要圧力(MPa(kgf/cm²))  
n:シリンダ数 N:1分間の動作回数(何往復するか) 1.3:余裕度



One Point Advice

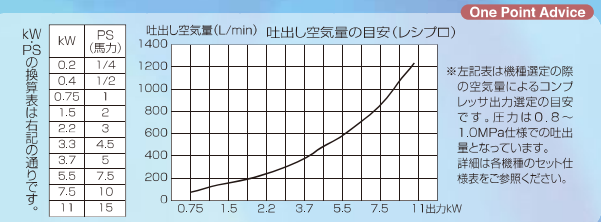
### ●(例) φ6ホースの場合の圧力低下



## ④ 必要な出力の選定

必要な出力(kW・PS)を選定してください。

②、③より決まります。



※左記表は機種選定の際の空気量によるコンプレッサ出力選定の目安です。圧力は0.8～1.0MPa仕様での吐出量となっています。詳細は各機種のセット仕様表をご参照ください。

## ⑤ 圧縮方式の選定

圧縮方式が複数ある出力レンジの場合、最適な圧縮方式を選定してください。

バリエーションに関してはP4を参照ください。

圧縮方式	形状	メカニズム	特長
レシプロ		シリンダ内部を往復するピストンの作用で、圧縮室の空間容積を変化させることにより圧縮。	本体吐出にバルブが必要で、構造自体トルク変動が大きく低速回転のため音・振動が大きい。但し最も安価。
スクリー		オス・メス一対二本のスクューローターのネジ溝にできる容積変化で圧縮。	工場エアとして最も普及している給油式コンプレッサの機構で、音・振動も小さく、中形クラスでもっとも効率が高い。
スクロール		インポリュート曲線で構成されたラップを180°ずらした状態で噛み合わせ、両ラップに仕切られた空間の容積変化により圧縮。	バルブが不用でもっともトルク変動が少なく、音・振動が飛びぬけて小さい。また小形クラスでもっとも効率が高い。
ダブルス		オス・メスのローターが互いに非接触で回転し、両ローターとハウジング間に閉じこめられた空間の容積変化により圧縮。	オイルフリー専用本体で、2段圧縮を採用し高い効率と耐久性を実現。

One Point Advice

カタログに載っているコンプレッサの電源は、3相200Vが標準仕様です。異電圧については、受注生産で対応いたします。

## ⑥ 駆動源の選定

駆動源の選定をしてください。

モーター駆動かエンジン駆動かの確認。(レシプロのみ)

モーター駆動の場合、電源の電圧、相、周波数(Hz)の確認も必要です。

## ⑦ 騒音について

コンプレッサをお使いになる地域の騒音規制を確認してください。

One Point Advice

コンプレッサは騒音規制法により設置前に届け出が必要です。法律上、対象となるものは7.5kW以上の機種ですが、各都道府県の条例でそれ以下の機種についても規制している場合があるので注意が必要です。騒音規制法等については19ページをご参照ください。

豊富なバリエーションの中から最適な機種をお選びください。

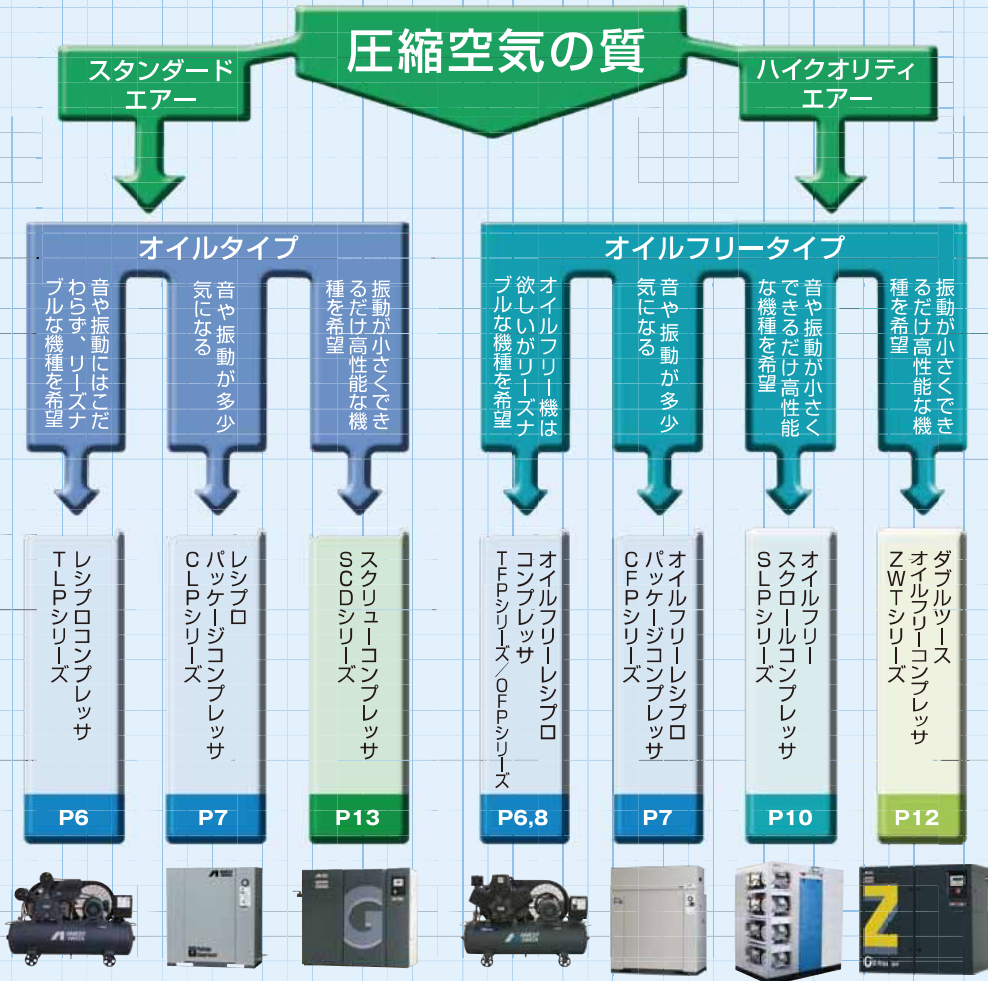
コンプレッサ機種別一覧

用途に合わせて選べるワイドバリエーション

コンプレッサ			出力kW (PS)															
			0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	30 (41)	37 (50)	45 (60)	55 (75)	75 (100)
レシプロシリーズ	オイルフリー	タンクマウント	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
		パッケージ			●	●	●	●	●	●	●	●						
	給油式	タンクマウント			●	●	●	●	●	●	●	●						
		パッケージ				●	●	●	●	●	●	●	●					
	オイルフリー	モーター 軽便型			●													
		ガンソリンエンジン 軽便型			●													
		パッケージ					●	●										
	給油式	モーター 軽便型				●												
		ガンソリンエンジン 軽便型				●	●	●										
		単眼型					●	●		●								
スクロール	オイルフリー	タンクマウント			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ハンディタイプ	●	●														
ダブルツース	オイルフリー	パッケージ 空冷											●	●	●	●	●	●
		パッケージ 水冷													●	●	●	●
ツインスクルー	給油式	パッケージ 空冷											●	●	●	●	●	●
		パッケージ 水冷															●	●

制御方式の種類	制 御 方 法	用 途
●圧力開閉器式	作動圧力範囲で、自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気を使用しない場合は、モーターが、自動停止しますので省エネ効果に優れ比較的断続的に空気を扱う作業に適しています。
●自動アンローダ式	アンローダの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返す方式です。	連続的に長時間あるいは多量に圧縮空気を使用する作業に適しています。
●マニュアル・デュアル・コントロール式	空気使用量に応じて、圧力開閉器式と自動アンローダ式の制御を手動スイッチで切り換え選択することができる方式です。	使用状況に適した制御方式を手動で選択できますので、ほとんどの用途に適しています。
●ファインデュアルコントロール式	アンローディングバルブの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返し、さらにエレクトロニクスにより無負荷の状態を検知し自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気の使用状態を常時監視し、負荷・無負荷・自動発停しますので省エネ効果に最も優れ、24時間/日、あらゆる条件下で空気を扱う作業に適しています。

貴社のニーズに応えるコンプレッサは？





オイルフリー



TFP02B-10

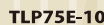


**TFP75C-10**



**NEW!**

**TLP37E-10**



**TLP75E-10**

※別途お問い合わせください。

●吐出し空気量は、最高圧力時に吐出し空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。  
●騒音値は、全角符号、無音符号での測定値です。(お客様の使用による設置環境により、騒音値は異なります。)  
※エアドライヤファンの運転時の音圧値は、仕様表より+2dB(A)増加します。  
※エアドライヤからの吐出し空気量は、ドレン量により圧縮機の吐出し空気量から約3~5%減少します。  
※出口空気温度は加圧下での露点温度です。※寸法は外寸法です。ボールバルブ等の取り付けはあません。

# 出張作業用／OFP レシプロコンプレッサ

静けさも、クリーンさも、行動力も、美しく凝縮。

## CFUEシリーズ パッケージ型



CFUE37-75

### オイルフリー圧縮機本体を採用

- 潤滑油不要のオイルフリー圧縮機本体の採用により、質量で当社従来機比約9～15%、体積で約9～45%のスリム&軽量化を達成しました。

### セーメンテナンス

- 圧縮機本体のオイルフリー化に加え、エンジン部にはオイルセンサーを装備。これにより日常のメンテナンス作業は大幅に軽減。オイルフリーですから、もちろんクリーンエアです。

### 静音化パッケージ

- 住宅地でも安心して作業できる運転音を実現しました。

## PFU / PLU / TLU シリーズ 軽便型 / 単胴型

### パワフル

- 最高圧力1.0MPaを実現し、中圧用途にも対応。高所、遠隔作業が容易です。(軽便型)

### 斬新アイデアで軽量コンパクト

- 大型車輪の採用により、現場での凹凸道も簡単に移動できます。(軽便型)

### 簡単メンテナンス

- 2気筒分の吸い込み口を1ヶ所に集約、大型吸い込みフィルタの採用により、掃除が一段と楽になりました。(2.2kW機以上)

### セーフティ設計

- 危険な回転部分は樹脂製のベルトガードと本体カバーでしっかりガードし、より高い安全性を確保しました。

### 高効率の冷却方式を採用

- 大容量冷却ファンと本体ブーリの相乗効果による2ウェイ冷却方式で冷却効果が格段に向上しました。コンプレッサの大敵である温度対策も安心です。(2.2kW機以上)



PLUE22-10S

PFUE07B-10



TLUE22B-14S

PLUE22B-10

## OFPシリーズ ハンディタイプ

- 軽量・コンパクトで100V仕様ですから手軽に使えます。オイルフリーでメンテナンスも簡単です。

- 釘打機や補修塗装などに適しています。

- 減圧弁を標準装備、すぐに使えます。



OFP-071C

●(注)写真のように立ててご使用にはなりません。横に置いた状態でご使用ください。

## OFPシリーズ タンクマウント型

- オイルフリーですから、良質な圧縮空気が必要とする分野に最適です。

- 耐久性に優れたコンポジット樹脂ピストンを採用、焼き付きやカサリの心配がありません。



OFP-07C

## ■CFUEシリーズ/パッケージタイプ(オイルフリー)

形 式	原動機 定格出力 kW(PSI)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式		
CFUE22B-7	2.2(3)	0.55～0.7	270	5	G1/4×2 ボールコック	875×515×615	83	62(53)	自動アンローダ (減速機能付)		
CFUE22B-7S	3.7(5)		450			1040×555×640	95	62(53)			
CFUE37-75							127	63(56)			

※1. 騒音値は、負荷時の測定値です。( )内の数値はスローダウン制御時のものです。

※2. 形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です。(セル付はバッテリー標準搭載)

## ■PFUシリーズ/タンクマウントタイプ(オイルフリー)

形 式	原動機	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
双胴型										
PFUE07-7	モーター(単相100V)	0.75(1)	0.55～0.7	97	11	G1/4×1 ボールコック	840×380×545	44	68(正面1.5m)	自動アンローダ
PFUE07B-10	ガソリンエンジン		0.8～1.0	80			840×380×545		72	

## ■PLUシリーズ/タンクマウントタイプ

形 式	原動機	原動機 定格出力 kW(PSI)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
双胴型 / ガソリンエンジン付仕様	ガソリンエンジン	1.5(2)	0.55～0.7	195	11	G1/4×1 ボールコック	820×375×620	51	68(正面1.5m)	自動アンローダ
PLUE15B-10			0.8～1.0	170			840×355×620	49	74	
PLUE22B-10				265			900×405×680	60	76	
PLUE22-10S		2.2(3)		395	15	G1/4×2 ボールコック	1160×445×710	77	76	
PLUE37B-10		3.7(5)					1160×425×710	80	80	

## ■TLUシリーズ/タンクマウントタイプ

形 式	原動機	原動機 定格出力 kW(PSI)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
単胴型 / ガソリンエンジン付仕様										
TLUE22B-14S	ガソリン エンジン	2.2(3)	1.15~1.4	235	165	Rc1/2 ボールバルブ G1/4 ボールコック	1430×480×1000	145	81(70)	自動アンローダ (減速機能付)
TLUE37B-14S		3.7(5)		390			165	82(70)		
TLUE75B-14S		7.5(10)		755			220	1620×700×1100	250	84

※1. 吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。

※2. 騒音値は、全負荷時、無負荷時での測定値です。( )内の数値はスローダウン制御時のものです。(お客様の使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)

※3. 形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です(セル付はバッテリー標準搭載)。

## ■OFPシリーズ/パッケージタイプ(ハンディタイプ/オイルフリー)

形 式	電動機 定格出力 kW(PSI)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-041C	0.4(1/2)	0.69～0.88	40	5	G1/4×1 ボールコック	545×360×245	21	61/64	圧力開閉器	単相 100V
OFP-071C	0.75(1)		70				25	70/72		

## ■OFPシリーズ/タンクマウントタイプ(オイルフリー)

形 式	電動機 定格出力 kW(PSI)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-07C	0.75(1)	0.5～0.7	93	36	G1/4×1 ボールコック	760×300×650	36	70	圧力開閉器	単相 100V

※1. OFPシリーズの吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。

※2. 騒音値は全負荷時無負荷時での測定値です。

# オイルフリースクロールコンプレッサ

静かな、静かな、ベストセラー。  
～スクロールだからここまで静かでクリーン～



## 高品質なクリーンエア

●オイルミストを全く含まないクリーンエアは、あらゆる用途に適合します。

## 信頼のロングライフ設計

●シンプルな圧縮機構とオイルフリーによる簡素化されたセットメカニズムは、高い耐久性を実現しています。

●もちろん、オイルフリーですから日常のオイル管理は不要です。

## スクロールだからとても静か

●トルク変動が小さい圧縮機構で、低騒音・低振動です。事務所内設置も OK です。



SLP-07ED  
(メンブレンドライバセット型)



アルミタンク  
(写真は 0.75kW 機用です)



SLP-15ECD  
(エアードライバセット型)



ステンレス製タンク  
(写真は 3.7kW 機用です)

# 回転式オイルフリーコンプレッサでは業界初の ThinkAir 1.0MPa 仕様 新登場!

## 【特徴】

### ①クリーン

潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。クリーン性をさらに追求し、内蔵タンクにステンレス製タンクを採用し(0.75kW はアルミタンク)、空気はもちろん、排出されるドレンにも油分を含みません。

### ②サイレント

スクロールコンプレッサならではの低騒音・低振動。0.75kW / 1.5kW タイプでは 45dB 図書館並の静けさ。住宅地内への設置や夜間の操業など、騒音を気にされるお客様に最適です。

### ③コンパクト

さらにコンパクトになりました。従来機との対比でも大幅に設置面積を縮小しました。1.5kW / 2.2kW 機は新聞紙 1 ページ分の設置面積です。

## ■オイルフリースクロールコンプレッサ

形式	電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライバ 加圧点℃	冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	電圧
ドライバ無し	SLP-07E	0.75	0.6~0.8	74	5	G1/4	—	—	355×590×690	50	45	三相 100V 単相 200V
	SLP-15EC	1.5		165	20				453×507×875	84		
	SLP-22EC	2.2	0.65~0.8	250	20	Rc1/2	—	—	545×622×1058	92	49	三相 200V
	SLP-37EB	3.7		410	35				545×622×1058	134		
ドライバ付	SLP-07ED	0.75	0.6~0.8	64	5	G1/4	15 以下	メンブレン式	355×590×690	52	45	三相 100V 単相 200V
	SLP-15ECD	1.5		165	20			HFC 134a	453×682×875	110		
	SLP-22ECD	2.2	0.65~0.8	250	20	Rc1/2	15 以下		545×622×1058	118	49	三相 200V
	SLP-37EBD	3.7		410	35				545×622×1058	151		
1MPa仕様												
ドライバ付	SLP-151ECD	1.5	0.8~1.0	130	20	G1/4	15 以下	HFC 134a	453×682×875	110	46	三相 200V
	SLP-221ECD	2.2		215	20	Rc1/2			545×622×1058	118	50	
	SLP-371EBD	3.7		345	35				545×622×1058	151		

※ 1MPa ドライバ無しはオプションで対応いたします。



## 【特徴】

### ①環境対応型のコンプレッサ

#### 油はもちろん、水も使わずクリーン

●潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。排出されるドレンにも油分も含まず、水質汚濁防止にも貢献します。

### インバータを超える省エネ性能を誇るマルチステージ制御搭載

●必要な空気を最小限のエネルギーで作りますマルチステージ制御を搭載。

### スクロールならではの静音・低振動

●5.5kW で 52dB、30kW の中形レンジでも 60dB 以下の低騒音を実現。

低騒音でするので、現場内設置も可能。住宅地域や夜間の操業などでも安心してお使いいただけます。

騒音規制対応にもお役に立ちます。

### ②リスク回避対応型コンプレッサ

万一故障時にも供給できる空気が 0 になりません

●万一の故障時にも搭載されている複数の本体がバックアップ運転を開始しますので、空気の供給が停止しません。

### ③負荷率換算方式の採用

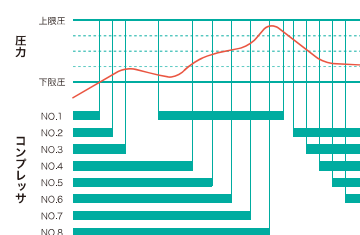
メンテナンスサイクルが延長されます

●従来のコンプレッサでは圧縮されていないアンロード時間もカウントしメンテナンスサイクルを決定していましたが、ThinkAir シリーズは負荷率換算方式を採用することにより、圧縮している時間に応じたメンテナンスのみを実施可能で、実質メンテナンス期間の延長となります。

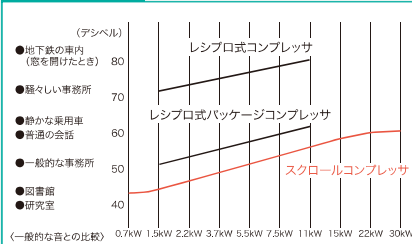
## ■マルチステージ制御

2台 (SLP-55EC/55ECD) から 8台 (SLP-300E) の圧縮機およびモーターを搭載。刻々と変化するデマンドに対し、最適な運転台数で圧縮空気を供給するマルチステージ制御を採用し、省エネを実現します。単独設置、他機との組み合わせなどに自在に対応可能です。

### ●省エネ性抜群なマルチステージ制御の運転動作



## 一般的な音との比較例



SLP-150EBD



SLP-220ED



SLP-300E

## ■オイルフリースクロールコンプレッサ

形式	電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出空気量 L/min	推奨空気タンク 形式	空気取出口 B	ドライバ 加圧点℃	冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	電圧
ドライバ無し	SLP-55EC	2.2+3.7	0.65~0.8	670	SAT-120C-140	Rc1/2	—	—	650×955×1195	245	52	三相 200V
	SLP-75EB	3.7+2		835	SAT-120C-140				650×955×1195	260	53	
	SLP-110EB	3.7+3		1255	SAT-220C-140	Rc1	—	—	940×955×1555	330	56	
	SLP-150EB	3.7+4		1670	SAT-220C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	425	58	
	SLP-220E	3.7+6	0.6~0.7	2700	SAT-400C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	725	58	
	SLP-300E	3.7+8		3600	SAT-600C-100				1370×955×1555	860	59	
ドライバ付	SLP-55ECD	2.2+3.7	0.65~0.8	670	SAT-120C-140	Rc1/2	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	三相 200V
	SLP-75EBD	3.7+2		835	SAT-120C-140				650×955×1195	310	53	
	SLP-110EBD	3.7+3		1255	SAT-220C-140	Rc1			940×955×1555	410	56	
	SLP-150EBD	3.7+4		1670	SAT-220C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	520	58	
	SLP-220ED	3.7+6	0.6~0.7	2700	SAT-400C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	825	59	
1MPa仕様												
ドライバ付	SLP-551ECD	2.2+3.7	0.8~1.0	560	SAT-120C-140	Rc1/2	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	三相 200V
	SLP-751EBD	3.7+2		690	SAT-120C-140				650×955×1195	310	53	
	SLP-1101EBD	3.7+3		1035	SAT-220C-140	Rc1			940×955×1555	410	56	
	SLP-1501EBD	3.7+4		1380	SAT-220C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	520	58	
	SLP-2201ED	3.7+6		2070	SAT-400C-140	Rc1 1/2			1370×955×1555	825	59	
無	SLP-3001E	3.7+8		2760	SAT-600C-100				1370×955×1555	860	59	

※ 1 吐出空気量は吐出空気量を規定状態(大気圧)に換算した値です。保証値は別途お問い合わせください。

※ 2 5.5kW 以上の機種には別途補助タンクが必要です。3.7kW 以下の機種も使用条件により別途補助タンクが必要な場合があります。容量決定については別途お問い合わせください。

※ 3 エアードライバファンの運転時の騒音値は、仕様より 1~2dB(A) 増加します。

※ 4 エアードライバからの吐出空気量は、ドレン溜りにより圧縮機の吐出空気量から約 3~5% 減少します。

※ 5 吐出空気量は規定圧下での値となります。

※ 6 寸法はパッケージの外寸法です。ボア・バルブ等の突出物は含みません。但し、SLP-07E(D) の高さにはキャスタの高さを含みます。

※ 7 1MPa 仕様 5.5kW~22kW ドライバなしタイプもご用意します。



# ダブルツースコンプレッサ

高品質のオイルフリーエアーを供給。

## ZWT-C/ZWR-Cシリーズ (オイルフリー)

### ご好評のダブルツース

- 37kW機は、吐出し空気量が6.0m<sup>3</sup>/minを実現しました。

### 環境に優しいクリーンエアー

- ZWT-Cシリーズは全機種完全水冷式でオイル・水・クーラントなどの冷却液は不要です。冷却用の補助機器も不要で、いつでも高品質なクリーンエアーを供給します。

### 空冷2段圧縮機構を採用

- 1段目で高温になったエアーをインタークーラで冷却。無駄な熱膨張を抑え、2段目で効率よく圧縮。圧縮熱が低いため、熱による本体への負荷が少なく性能も安定しています。

### 省エネ運転はおまかせ

- 使用空気量に応じた負荷運転、無負荷運転、さらに空気消費量が減少すれば自動停止を行います。

### 静音化の実現

- 冷却風の流れを直直し、パッケージを工夫することにより、従来機と比べて周囲騒音平均値が最大10dBも低減しました。

### 水冷機をラインナップ (30~45kW)

- クーラ(アフター、インター、オイル)のみを水で冷却するシンプルな構造です。小形・軽量・高効率のクーラ採用でメンテナンスも容易です。

### エレクトロニコンMK5を採用

- 3.8型カラー液晶表示パネルを搭載しました。
- 日本語表示はカタカナから漢字対応となりました。

OIL FREE



ZWT-220CD



ダブルツース型  
ロータ機構

## ZWTシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ

形式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 m <sup>3</sup> /min (50/60Hz)	吐出し 空気温度 °C	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWT-150C	空冷 ダブルツース	15	0.6~0.7	2.4/2.4	吸込温度+2	G1 ½	1760×1020×1622	1050	60	ファイン デュアル制御 (ロード・ アンロード制御 有圧低下 自動発停)
ZWT-220C		22		3.6/3.6	吸込温度+3			1090	63	
ZWT-300C		30		4.8/4.8	吸込温度+8			1170	65	
ZWT-370C		37		6.0/5.8	吸込温度+12			1220	67	
ZWT-450C		45		7.0/6.8	吸込温度+9		2005×1026×1880	1260	69	

## ZWTシリーズ/ドライヤセット型

形式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 °C	空気取出口B	周囲温度 °C	加圧露点 °C	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)
ZWT-150CD	ZWT-150C	吸込温度+3	G1 ½	2~40	10以下	1760×1020×1622	1190	60
ZWT-220CD	ZWT-220C						1220	63
ZWT-300CD	ZWT-300C						1300	65
ZWT-370CD	ZWT-370C					2005×1026×1880	1350	67
ZWT-450CD	ZWT-450C						1340	69

## ZWRシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ (水冷機)

形式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 m <sup>3</sup> /min (50/60Hz)	吐出し 空気温度 °C	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWR-300C	水冷 ダブルツース	30	0.6~0.7	4.8/4.8	冷却水入口温度+5	G1 ½	2005×1026×1880	1210	62	ファイン デュアル制御 (ロード・アンロード制御 有圧低下・自動発停)
ZWR-370C		37		6.0/5.8	冷却水入口温度+6			1260	64	
ZWR-450C		45		7.0/6.8	冷却水入口温度+8			1290	66	

## ZWRシリーズ/エアードライヤセット型

形式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 °C	空気取出口B	周囲温度 °C	出口空気露点 °C	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)
ZWR-300CD	ZWR-300C	冷却水入口温度+3	G1 ½	2~40	10以下	2005×1026×1880	1300	62
ZWR-370CD	ZWR-370C						1350	64
ZWR-450CD	ZWR-450C						1380	66

# スクリュースコンプレッサ

パワフルエアーを供給。

## SCDシリーズ (オイルタイプ)

### 低振動・低騒音

- 高精度加工の高効率非対称スクリュース圧縮機構で低振動・低騒音を実現しています。

### 水冷式も用意

- SCD-550/750LW(D)はコンパクトで冷却水量が少なくても、高効率の水冷式です。

### 全閉モータ搭載&無負荷起動・停止

- 全閉外扇防塵モータを標準搭載。ゴミ・チリによるベアリング破損や吸湿による絶縁低下などのモータトラブルを未然に防ぎます。
- 起動時はもちろん、停止時も無負荷運転しますのでモーターに無理な負荷をかけません。

### 高機能デジタルモニタ

- 各種運転状況やメンテナンスメッセージを表示します。さらに異常運転時には各種保護機能が迅速に作動し自動停止し、異常停止メッセージが表示されます。

### 省エネを追求したファインデュアル制御

- ロード・アンロードで省エネ運転、アンロード時はロード時の約25%の電力消費を実現。さらに自動発停が標準装備。

### エレクトロニコンMK5を採用

- Lタイプは3.8型カラー液晶表示パネルを搭載しました。日本語表示はカタカナから漢字対応となりました。



SCD-370LD  
(エアードライヤセット型)

OIL Lubricated

## SCDシリーズ/スクリュースコンプレッサ

形 式	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 50/60Hz m <sup>3</sup> /min	吐出し 空気温度 °C	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	運転制御方式
空冷式									
SCD-75K	7.5	0.64~0.7	1.3/1.3	吸込温度+14	G½	1027×638×1212	224	57	ファインデュアル制御 (ロード・ アンロード制御 有圧低下 自動発停)
SCD-110K	11		1.7/1.7	吸込温度+17			237	60	
SCD-110L			1.9/1.9				420	63	
SCD-150L	15		2.7/2.7	吸込温度+15	G1	1255×692×1475	425	63	
SCD-220L	22		4.0/4.0				510	64	
SCD-300L	30		5.8/5.8				960	60	
SCD-370L	37		7.1/7.0	吸込温度+10			1000	61	
SCD-450L	45		8.6/8.4				1030	62	
SCD-550L	55		10.6/10.6	吸込温度+10			1430	64	
SCD-750L	75		14.7/14.7				1530	66	
水冷式									
SCD-550LW	55	0.64~0.7	10.6/10.6	吸込温度+10	G2 ½	2290×1080×1962	1430	64	ファインデュアル制御 (過熱制御、有圧低下、自動発停)
SCD-750LW	75		14.7/14.7				1530	66	

## SCDシリーズ/ドライヤセット型

形 式	該当コンプレッサ形式	吐出し空気温度 ℃	周囲温度 ℃	加圧露点 ℃	ドライヤ 消費電力 kW	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	
空冷式									
SCD-75KD	SCD-75K	吸込温度+7	2～40	10 以下	0.5	1027×638×1212	254	57	
SCD-110KD	SCD-110K				0.7		272	60	
SCD-110LD	SCD-110L	吸込温度+10			0.92	1255×692×1475	470	63	
SCD-150LD	SCD-150L						480	63	
SCD-220LD	SCD-220L						1.27	570	64
SCD-300LD	SCD-300L						3.2	1090	60
SCD-370LD	SCD-370L	吸込温度+5			3.2	2040×970×1802	1120	61	
SCD-450LD	SCD-450L						3.2	1150	62
SCD-550LD	SCD-550L							1580	64
SCD-750LD	SCD-750L					4.7	2290×1090×1962	1680	66
水冷式									
SCD-550LWD	SCD-550LW	吸込温度+5	2～40	10 以下	4.7/6.0	2290×1080×1962	1580	64	
SCD-750LWD	SCD-750LW							1680	66

# ブースターコンプレッサ



# 窒素ガス発生装置

簡単操作と省スペース・低騒音で快適な職場環境を実現。



◆世界初のオイルフリー小形ブースターコンプレッサ

## オイルフリー

【用途】●圧縮空気ラインの部分的な増圧  
(省エネルギー目的)

【特長】●小形ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。  
●ロングメンテナンスサイクルです。  
●クローズドタイプのためバブル音がなく静音性に優れています。



EFBS04-9.5

EFBSシリーズ/オイルフリー小形ブースターコンプレッサエンクロージャータイプ

形式	原動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa	吐出し空気量 (50Hz/60Hz) L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口 B	空気 取出口 B	外形寸法 (全高×奥行×全幅) mm	質量 kg	騒音値 (正面15m) dB(A)	電圧 V
EFBS04-9.5	0.4	圧力 開閉器	0.4 以上	0.8~0.95	220/270	25	Rc3/4×1 ボールバルブ	Rc3/4×1 ボールバルブ	530×285×625	28	63/64	三相 200V
EFBS07-9.5	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	
EFBS04-9.5-100	0.4				220/270	25			530×285×625	28	63/64	単相 100V
EFBS07-9.5-100	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	
EFBS15-10	1.5	(電動機停止 後にリスタート 機能)	0.1~0.5	0.85~0.1	600	55	Rc1/2×1		855×475×760	80	68	三相 200V

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 0.5MPa、吐出圧力 0.95MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込みに供給する空気(ガス)は、液状のドレン水やオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面 1.5m 全方向騒音値と所定値で測定した値です。 ※4 EFBS04-07 は 50Hz・60Hz 兼用品です。用途により配管が異なります。 EFBS15 は 50Hz・60Hz 兼用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※6 フィルタ (5μm) は付属品です。 ※7 腐食性ガス・ドライエア(大気露点 -40℃以下の乾燥空気)はオプションにて対応いたします。 (EFBS15-10 は除く) ※8 オイルを含む気体を吸込める場合は、オイルミストフィルタ(別売り)を設置してください。

◆世界初のオイルフリーブースターコンプレッサ

【用途】●圧縮空気の昇圧

【特長】●ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。  
●バックゲージタイプ(タンク内蔵)で静音性に優れています。  
●広範囲の使用圧力対応が可能です。



CFBS55-14

CFBSシリーズ/オイルフリーブースターコンプレッサ

形式	原動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口 B	空気 取出口 B	外形寸法 (全高×奥行×全幅) mm	質量 kg	騒音値 (正面15m) dB(A)	電圧
CFBS37-14	3.7(5)	マイコン オート デュアル	0.2~0.5	1.2~1.4	1080	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	Rc3/4×1 ボールバルブ	1180×750×1100	215	55	三相 200V
CFBS55-14	5.5(7.5)				1750				1390×750×1650	235	56	
CFBS110-10	11(15)	マルチ ステージ		0.8~1.0	3800	—	Rc1×1 ボールバルブ	Rc1×1 ボールバルブ	1390×750×1650	500	60	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 0.5MPa、吐出圧力 1.4MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み圧力 0.5MPa 以上となる場合は、減圧弁(別売り)で 0.5MPa 以下に減圧してください。 ※3 吸込み気体中に炭化水素が混入しないように、必ず吸込み側 60L 以上の脱気タンク(別売り)を設置してください。 ※4 オイルを含む気体を吸込める場合は、オイルミストフィルタ(別売り)を設置してください。 ※5 騒音値は正面 1.5m 全方向騒音値と所定値で測定した値です。 ※6 本製品は、50Hz・60Hz 兼用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。 ※7 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※8 メインラインフィルタ(5μm)は付属品です。 ※9 接続用のゴムホースは別途ご購入ください。 ※10 ドライエアと窒素ガス昇圧はオプションにて対応いたします。



◆3.0MPa ハイパワー

## オイルタイプ

【用途】

●レーザ加工 ●バックゲージタイプ(タンク内蔵)で静音性に優れています。  
●樹脂のブロー成形 ●広範囲の使用圧力対応が可能です。  
など ●使用される装置との運転信号など、外部信号の入出力にもオプション対応できます。

CLBS55B-30

CLBSシリーズ/ブースターコンプレッサ

形式	原動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口 B	空気 取出口 B	外形寸法 (全高×奥行×全幅) mm	質量 kg	騒音値 (正面15m) dB(A)	電圧
CLBS55B-30	5.5(7.5)	マイコン オート デュアル	0.5~1.0	2.8~3.0	1300	70	Rc3/4×1 ボールバルブ	Rc3/4×1 ボールバルブ	1230×870×1115	340	56	三相 200V
CLBS75B-30	7.5(10)				2100				1230×870×1115	375	56	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 1.0MPa、吐出圧力 3.0MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み圧力 1.0MPa 以上となる場合は、減圧弁(別売り)で 1.0MPa 以下に減圧してください。 ※3 吸込み気体中に炭化水素が混入しないように、必ず吸込み側 60L 以上の脱気タンク(別売り)を設置してください。 ※4 騒音値は正面 1.5m 全方向騒音値と所定値で測定した値です。 ※5 本製品は、50Hz・60Hz 兼用品です。ご注文の際は周波数をご指定ください。 ※6 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※7 メインラインフィルタ(5μm)は付属品です。 ※8 接続用の高圧用ホースは別途ご購入ください。

省コスト…原料費はゼロ。窒素ガス料金を大幅にコストダウン。  
省力化…ポンペ交換はもう不要。マイコン制御で操作も簡単。

## 窒素ガス発生装置

1 カラータッチパネルで簡単操作。(0.75kW を除く)  
稼働状況、トラブル発生や定期メンテナンス時期の警告など、様々な情報をカラータッチパネルで表示。装置出口の窒素ガス圧や窒素ガス純度の調整、タイマー運転機能など、使用状況に応じた詳細な設定も、画面にふれるだけで簡単に入力できます。



運転中画面  
(通常モード)

運転中画面  
(フロー表示モード)

2 コンプレッサ内蔵で省スペース。(0.75~15kW)  
コンパクト設計により、省スペースを実現。  
エアー源内蔵のため、セパレートタイプより設置及び操作が簡単です。

3 スクロールだからとっても静か。(0.75~15kW)  
オイルフリースクロールコンプレッサ内蔵により、低騒音・低振動。  
快適な作業環境を実現します。



■オイルフリースクロール内蔵型 窒素ガス発生装置(PSA方式)

形式	内蔵 コンプレッサ 出力 kW	純度 %			吐出圧力 MPa		外形寸法 (全高×奥行×全幅) mm	質量 kg	電源	
		Type M	Type H	Type SH					電圧	消費電力 kW
		99	99.9	99.99	Type M	Type H/SH				
NPK-07	0.75	1.3	0.8	0.4	0.4	0.4/0.45	480×730×1150	120	単相 AC200V 50/60Hz	1.2
NP-15B	1.5	3.3	2.1	1.2			850×600×1420	318		2.8
NP-22B	2.2	5.2	3.4	2.0			1005×775×1660	350		3.7
NP-37B	3.7	8.5	5.5	3.3			1005×775×1660	350	三相 AC200V 50/60Hz	5.5
NP-55B	5.9	13.0	8.5	5.2			1850×850×1700	600		9.2
NP-75B	7.4	16.5	10.5	6.6			1700×1230×1825	700		10.8
NP-110	11.1	26.0	16.5	10.0			2100×1280×1950	2000		15.7
NP-150	14.8	34.0	22.0	13.0			2100×1280×1950	2300		19.1

※1：純度は N2(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。  
※2：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60% 時で測定した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。  
※3：NPK-07 は計器パネルは様々となります。電源は単相 AC100V もあります。

■別置型 窒素ガス発生装置(PSA方式)

形 式	純度 %			吐出圧力 MPa	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	電源		原料空気		
	Type M	Type H	Type SH				電圧	消費電力 kW	空気量 n/m <sup>3</sup> (供給圧力 0.95MPa)		
	99	99.9	99.99						Type M	Type H/SH	
NPS-110C	25	18	15	0.5	900×1130×1800	850	単相 AC200V 50/60Hz	0.5	1.4		
	40	30	20			900			2.2	2.1	
NPS-220C	60	40	30	0.5		900×1130×2000			980	3.6	3.2
NPS-300C	90	60	40			1100×1330×2150			1450	5.7	4.6
NPS-370C	110	80	50	0.4		1100×1330×2150			1500	7.0	5.7
NPS-450C	130	100	60			1300×1730×2325			1900	8.8	7.0
NPS-550C	160	120	80			1300×1730×2325			1900	12.3	8.8
NPS-750C	—	140	100			—			0.5	2550×1430×2500	4000

※1：純度は N2(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。  
※2：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60% 時で測定した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。  
※3：原料空気は N2(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。  
※4：電源は三相 AC200V もございます。



# 周辺機器

## コンプレッサをより便利に。

### 台数制御盤

複数台使用時のコンプレッサを、使用空気に合わせ最適な台数制御を行いムダな運転を省き、省エネを図ります。



MUC-2

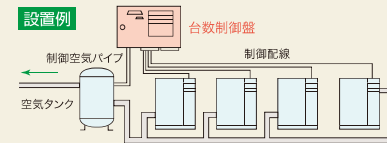
飛び越し制御、バックアップ機能など多彩な機能で安定供給を保ちます。

#### 台数制御盤仕様

項目	形式
制御台数	4台(最大)
出力電源	無電圧検出 AC200V ±10%
消費電力	50VA
制御圧力	0.3~1.99MPa
制御モード	ロータリー制御 同相発停 交互(2x2)
表示項目	タンク圧力、設定値、運転機

※1. 空気タンクが必要です。  
※2. 適切な機器及び配管方法については当社支店・営業所までお問い合わせください。  
※3. ThinkAirシリーズにご使用される場合はご相談ください。

#### 設置例



### 冷凍式ドライヤ

圧縮空気を強制的に冷却し水分を凝縮させ、トラブルの元となる水分を加圧露点 10℃まで除湿し、乾燥空気を供給します。

オゾン破壊係数ゼロの新冷媒を全機種標準搭載しています。  
(RDG-22C~37C:R-134a、RDG-75C~370C:R-407C)

#### ■冷凍式ドライヤ仕様

		RDG-22C	RDG-37C	RDG-75C	RDG-110C	RDG-150C	RDG-220C	RDG-370C	
使用範囲	入口温度範囲	℃				5~80			
	周囲温度範囲	℃				2~40			
	最高使用圧力	MPa				1.4			
定格	処理空気量 50/60Hz	L/min	340	540	1200	1900	2700	4100	7100
	入口空気温度	℃							55
	入口空気圧力	MPa							0.7
	周囲温度	℃							32
性能	出口空気露点	℃							10 以下
	電圧 50/60Hz	V	単相 AC100/100-110				三相 AC200/200-220		
その他	消費電力 50/60Hz	kW	0.20/0.22	0.23/0.26	0.47/0.55	0.63/0.74	0.85/1.0	1.50/1.77	2.0/2.4
	冷媒	R-134a				R-407C			
	接続口径	入口 出口	Rc 1/2		Rc 3/4		Rc 1		RC1 1/2
	ドレン排出器		フロート式 オートドレン(内蔵)				フロート式 オートドレン(外付)		
	製品重量	Kg	26	32	43	61	65	73	120
	外形寸法	W×D×H	244×410×544	269×644×554	267×685×601	350×744×795	350×744×795	430×744×895	510×844×1140

(注) 外形寸法はパッケージ外寸法です。



RDG-150C

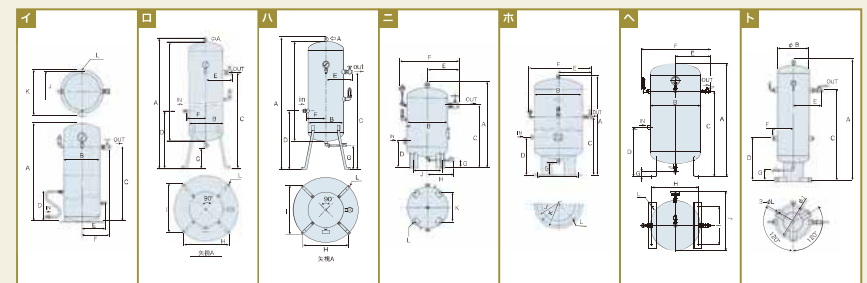
### 空気タンク

#### ■空気タンク

図	形式	形式 タンク 容積 L	最高使用 圧力 MPa	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN(B)	空気取出口 OUT(B)	ドレン弁 (B)	質量 kg	
イ	SAT-36C-100	36	1.0	736	426	574	254	180	215	—	—	—	φ28	350	φ42	1/2x1/2 プッシュ付	Rc1/2 ストップバルブ	φ6 付	20	
	SAT-60C-100	60	1.0	1200	430	945	595	250	170	200	423	460	—	—	—	Rc1/2 ストップバルブ	Rc1/2 ストップバルブ	3/8	30	
	SAT-120C-140	120	1.4	1370	440	1115	565	320	220	190	476	525	—	—	φ410	1 1/2x1/2 プッシュ付	Rc1/2 ストップバルブ	1/2	60	
	SAT-220C-140	220	1.4	1800	449	1323	625	365	245	225	516	557	—	—	—	Rc1 ストップバルブ	Rc1 ストップバルブ	1/2	95	
ロ	SAT-400C-140	400	1.0	1715	452	1320	430	455	830	90	367	—	510	510	—	2x1 プッシュ付	Rc1/2 ストップバルブ	1/2	175	
	SAT-600C-100	600	1.0	1710	476	1240	370	540	1010	85	365	—	490	440	φ420	2x1 1/2 プッシュ付	Rc1/2 ストップバルブ	1/2	217	
ハ	SAT-1000C-85	1000	0.85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	450	
	SAT-1000C-100	1000	1.0	2083	4918	1300	700	479	1090	—	—	—	φ800	φ900	—	—	—	—	450	
	SAT-1000C-125	1000	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	φ423	Rp2 1/2 ソケット	Rp2 1/2 ソケット	—	
	SAT-1500C-85	1500	0.85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	590	
	SAT-1500C-100	1500	1.0	2595	4968	1550	750	504	1140	—	—	—	—	φ950	—	—	—	—	590	
	SAT-1500C-125	1500	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	590	
	SAT-2000C-85	2000	0.85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	740	
	SAT-2000C-100	2000	1.0	3050	4924	2000	850	609	1270	215	—	—	—	φ1000	—	3 フランジ	3 フランジ	1/2	960	
	SAT-2000C-125	2000	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	960	
	SAT-3000C-85	3000	0.85	2815	4938	1600	800	762	1570	—	—	—	—	—	—	φ427	4 フランジ	4 フランジ	1010	
	SAT-3000C-100	3000	1.0	2830	4934	1600	800	762	1570	—	—	—	—	φ1100	φ1250	—	—	—	1250	
	SAT-3000C-125	3000	1.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1250	
	★SAT-1001C-85	1000	0.85	2083	4918	1300	700	479	1090	—	—	—	—	φ800	φ900	—	—	—	500	
	★SAT-1501C-85	1500	0.85	2595	4968	1550	750	504	1140	—	—	—	—	φ850	φ950	—	—	—	640	
	★SAT-2001C-85	2000	0.85	3050	4924	2000	850	609	1270	—	—	—	—	φ850	φ1000	—	—	—	790	
	★SAT-3001C-85	3000	0.85	2815	4938	1600	800	762	1570	—	—	—	—	φ1100	φ1250	—	—	—	1010	
ヘ	SUST-39-100	39	1.0	680	4306	521	301	213	425	18	286	230	363	—	—	3/8	G1/4 ストップバルブ	G1/4	18	
	SUST-65-100	65	1.0	1000	4356	700	450	290	210	—	—	—	—	—	—	1/2	Rc1/2 ストップバルブ	1/2	45	
	SUST-100-100	100	1.0	1410	4356	1060	500	325	230	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	
	SUST-160-100	160	1.0	1612	4408	1250	510	350	256	—	—	—	—	—	—	3φ15	1 1/2x1 プッシュ付	Rc1 ストップバルブ	1/2	100
	SUST-250-100	250	1.0	1661	4508	1279	529	400	306	—	—	—	—	φ50	—	—	—	—	140	
	SUST-330-100	330	1.0	1661	4508	1279	529	400	306	—	—	—	—	—	—	—	—	—	140	

★印の製品は内蔵エボキシン樹脂塗装です。 注) 最高使用圧力は安全弁吹き出し圧力とは異なります。  
3000 リットル以上の空気タンクにつきましては、別途お問い合わせください。

※1. SAT-36-100 形タンクには 1m の接続ホースが付属しています。



### コンプレッサ用補助タンク

軽量コンパクトで持ち運びに便利。

SAT-33H-100	
最高使用圧力	MPa
空気タンク容積	L
空気取入口	B
空気取出口	B
外形寸法(全幅×奥行×全高)	mm
質量	kg
付属品	圧力計、安全弁、ドレン抜き、ボールバルブ

#### 【用途】

- 建築塗装・釘打機などの中間タンクとして。
- 圧縮機本体単体で使用する際の脈動防止用補助タンクとして。
- 工場内の各種空気圧機器の圧損防止、ドレン分離用の補助タンクとして。



# コンプレッサを快適に効率よく使うために

## 設置について

コンプレッサは設置環境により影響され故障の原因となることがあります。  
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

ゴミやほこりの少ない場所を選んでください。

● 鉄粉・石粉・研磨粉・木屑などを吸い込むと、吸込フィルタの目詰まりによる性能低下やコンプレッサ内部の異常摩耗による破損事故の原因となります。

周囲温度が2～40℃で腐蝕性ガスのない場所でご使用下さい。

● 0℃以下の使用は、ドレンの凍結によりコンプレッサ各部に作動不良が発生する原因となります。

● 40℃以上の使用は、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下や破損事故の原因となります。

● 腐蝕性ガスの雰囲気での使用は、コンプレッサの寿命低下の原因となりますので、換気に十分ご注意ください。

室内で湿気の少ない場所に設置してください。

● 雨水がかかったり、湿気の多い場所では、漏電や火災事故を起こす危険があります。やむをえず屋外に設置する場合は、弊社事業所にご相談ください。

近くに爆発性ガス、引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)可燃物のない場所に設置してください。

● 不適当な場所では、爆発・発火事故の原因となります。

水平で基礎がしっかりしている場所を選び、がたつきのないよう床面に設置してください。

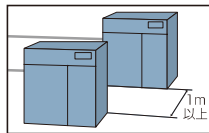
● 設置が不安定ですと、扉の開閉がかたくなったり、異常振動や異音が発生する原因となります。

保守・点検が容易にできる場所に設置してください。

● コンプレッサの周囲に人が入って、十分に点検できるスペースを確保してください。

2～3台を並列に並べて運転する場合は、間隔を1m以上あけて設置してください。

● コンプレッサどうしが温度影響を受け、コンプレッサの寿命低下の原因となります。



## 換気について

空気は圧縮すると発熱し、周囲温度を上昇させるので換気が必要となります。  
換気は排気ダクトによる局所換気と全体換気がありますが、局所換気ができない場合は、設置場所の周囲温度が40℃以下になるよう換気が必要となります。

## 定期点検について

コンプレッサを安全かつ支障なく使用するためには定期的な点検が必要です。  
また、事業者に対し定期点検を義務づける法律もいくつかあります。  
点検の実施については取扱説明書をよく読んで行ってください。

# コンプレッサの設置に関する法規

コンプレッサの設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基づき、定められた方法で顧客の皆さまに、設置の届出や許可、安全性の処置、あるいは定期的な自主点検が求められています。  
以下、コンプレッサに適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

## ボイラー及び压力容器安全規則(第2種压力容器)

【対象となる压力容器】

- 最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
- 最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1000mm以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】

- 第2種压力容器明細書取扱注意書。
- 第2種压力容器明細書(原本)。
- 取扱説明書。

平成29年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラーおよび压力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第2種压力容器設置届出の義務はなくなりました。

ただし、压力容器の取り扱いおよび压力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 压力容器改造の禁止。
- 第2種压力容器明細書(原本)の保管  
(検定日より2年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用販売譲渡が禁じられます。)
- 安全弁の吐出し圧力の調整。
- 圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
- 年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。(記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります)本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの摩耗の有無、管および弁(止め弁、安全弁)の損傷の有無。
- もし压力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種压力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

## 騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

● 法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置に当っては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

- 氏名(代表者)または名称および住所。
- 工事または事業場の名称および所在地。  
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
- 特定施設の種類の能力ごとの台数。
- 騒音(振動)の防止の方法。
- 特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】

また使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 工場または事業場の敷地境界線上での騒音(振動)がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

## フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法(正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」)が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤー及び冷凍式ドライヤーを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

## 安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して

- 圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。(人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。)
- オイルフリーコンプレッサの圧縮部には潤滑油を使用しておりませんので、吐出し空気中、および排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが、油分が含まれることがあります。
- 圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび揮動摩耗粉、空気タンクの鉄屑、水滴などが含まれています。
- 給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置(エアフィルタ等)を設けてください。
- 空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。(ドレン抜き目詰まりの原因となります。)
- 重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。
- 原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■本カタログに記載しています製品を日本国外に輸出する際は、外国為替および外国貿易管理法の規定に基づく判定が必要となりますので、当社に必ずお問い合わせください。

■設置場所に関して

- 直射日光や雨のおたる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。(寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。)
- 近くに爆発性・引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。(爆発・発火などの原因となります。)
- 圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ホコリなどじんあいの多い場所では使用しないでください。

■ご使用に関して

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上正しくお使いください。
- 製品の改造及び部品の改造は絶対してしないでください。(性能を十分発揮出来ないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。)
- 本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して

- 本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みの上必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のもので、ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。